大分市地域まちづくりビジョン

大分南部地域ビジョン会議 通信

第４号

発行：大分南部地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

まちづくりのコンセプトと事業案がまとまりました

これまで、市内 13 地域において、地域の代表者等で構成する『地域ビジョン会議』を設置し、それぞれの地域における現状や課題を整理しながら、将来のまちづくりに向けた議論を深めてまいりました。

第 4 回目の地域ビジョン会議では、今後地域が目指すべき将来像（コンセプト）や、その実現に向け地域と行政が一緒になって取り組んでいくべき事業案について、対話を通じて共有化を図りました。

第４回大分南部地域ビジョン会議

■日時：平成 30 年２月７日（水）19：00～
■場所：大分南部公民館

開会
一、会長あいさつ
二、議事
・地域の将来像（コンセプト）の再確認
・提案事業の役割分担について
・事業の共有（対話、ディスカッション）
三、その他
・提言書（案）について
・次回日程
閉会

これまでの地域ビジョン会議の流れ

これまで合計４回の地域ビジョン会議を開催し地域の魅力や課題の抽出、SWOT 分析に基づき、地域の将来像（まちづくりのコンセプト）とその実現に向けた取組み（事業案）の検討を行い、委員全員による認識の共有を図っています。

第１回　（6月）
・地域の現状
・市の計画や取組み

第２回　（8月）
・ブレインストーミング
・コンセプトの検討

第３回　（11月）
・SWOT 分析に基づく取組み案の検討

第４回（2月）
・コンセプトの確認
・対話による事業案の共有

今後の予定

将来像（まちづくりのコンセプト）と取組み案（事業案）について、アンケート調査を通じて地域の皆様の意見を伺いながら「大分南部地域まちづくりビジョン」としてとりまとめを行い、将来のまちづくりに向けた提言として、６月頃に大分市長へ提出いたします。

～アンケート調査を実施します～

◇地域の将来像（まちづくりのコンセプト）とその実現に向けた取組（事業案）について、「大分南部地域まちづくりビジョン」として、将来のまちづくりに向けた提言としてとりまとめるため、地域にお住まいの皆様のご意見を募集しています。
◇まちづくりのコンセプト、事業案へのご意見ご要望等を以下の①又は②の方法でお知らせください。
＜実施期間＞　**平成 30 年3月１５日（木）～平成３０年4月１６日（月）**
＜回答方法＞　①大分南部公民館に備え付けのアンケート用紙にご記入のうえ、回収 BOX に投函
②大分市ホームページの「パブリックコメント」から、応募専用フォームで回答

地域の将来像（まちづくりのコンセプト）

～自然豊かな温故知新を体感できるまち！！～

＜決定理由＞
中心市街地に近い利便性の良さや適度な緑があり、人の気持ちの温かい地域です。コンパクトなまちであると同時に、多くの歴史的遺産と、豊かな自然を有するこのまちの魅力を、地域内外の多くの方に知っていただき、人が集い、憩えるまちにしていきたいという思いが込められています。

将来像の実現に向けた取組み（事業案）一覧

番号	取組名	概要
1	子育てしやすい住環境の整備	地域内の道路が狭く、通学路を通り抜ける車も多いため危険である。 地域に子どもが少なくなっており、地域活性化と住環境の改善が必要であることから、道路、駅、宅地、公園等整備などを行う。
2	JRの線路を利用して富山方式のような路面電車を走らせたい	大分駅から大分大学駅の間に、3～400m間隔で新駅を設置する。 観光客を集ることができ、高齢者にも優しい公共交通を提供する。
3	下郡公園の整備	３校区の子どもが集まれるような公園を整備し、人が集い子どもが安心して遊べる拠点とする。駐車場や駅が近隣した公園を中心に地域の活性化を図るとともに、防災公園として防災情報の発信を行う。
4	児童と高齢者が安全に避難できる避難設備（インフラ）の整備	避難拠点となる避難所などへの周辺道路の幅員確保などの整備を行う。 （緊急車両が入れない道路の拡幅、排水路整備など）
5	豊富な歴史を活かした旧跡めぐりサポーターの育成	郷土愛をはぐくむため、百穴や曲石仏などの地域の歴史を伝える子供サポーターの育成する。３世代が交流できる自然、歴史探索や、子育てサークルなども楽しめる機会の創出につながる。
6	滝尾駅前の広い空地の活用	滝尾駅北西の空き地をグランドゴルフや駐輪場として利用させてほしい。 市からもJRに働きかけをしてほしい。
7	子育てふれあいサロンの充実・拡充	開催回数の増加や対象者の拡大など、子育て世代もそれ以外の人も利用しやすい環境の整備を行う。
8	下郡駅の開設とその沿線に防災公園のある桜並木道の整備	歴史に裏打ちされた地域の観光資源を活かすため、人の集まる新駅、沿線道路の整備を行う。
9	安心・安全な地域づくり	昨年の台風18号で片島で床下浸水が発生したが、このような防災に役立つ情報を地域の人たちに開示し、共有することで防災意識の向上に役立てる。
10	利便性に富んだ街づくり	曲など地区内を抜け道として通る車を、外へ流すバイパス道路を整備する。

■問い合わせ：大分南部公民館 TEL：568-0055・大分市企画部企画課 TEL：537-5603